

2022年12月 熊本赤十字病院臨床治験審査委員会
【会議の記録の概要】

<p>開催日時 開催場所 出席委員名 欠席委員名</p>	<p>2022年12月6日 熊本赤十字病院 文書審査 荒金 太、加島 雅之、大戸 雅史、伴 英樹、陣上 祥子、竹下 美子、井上 亜紀、松本 典子 松本 直幸</p>
<p>議題及び審議結果を含む主な議論の概要</p>	<p>議題1. アツヴィ合同会社の依頼による巨細胞性動脈炎患者を対象としたウパダシチニブの安全性及び有効性を検討する第Ⅲ相臨床試験: SELECT-GCA (整理番号: 201901-1) ・安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果: 承認</p> <p>議題2. (治験国内管理人)IQVIAサービシーズ ジャパン株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象としたetrasimodの第3相非盲検試験 (整理番号: 202009-1) ・安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果: 承認</p> <p>議題3. (治験国内管理人)IQVIAサービシーズ ジャパン株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象としたetrasimodの第3相二重盲検試験 (整理番号: 202009-2) ・安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果: 承認</p> <p>議題4. (治験国内管理人)IQVIAサービシーズ ジャパン株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象としたetrasimodの第2相無作為化、二重盲検試験 (整理番号: 202107-2) ・安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・被験者の募集の手順(広告等)の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果: 承認</p> <p>議題5. (治験国内管理人)IQVIAサービシーズ ジャパン株式会社の依頼による中等度から重度の活動性クローン病の被験者を対象として、導入療法及び維持療法としてのetrasimod経口投与の有効性及び安全性を評価する、多施設共同、無作為化、二重盲検、並行群間比較試験 (整理番号: 202203-1) ・安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果: 承認</p> <p>議題6. ヤンセンファーマ株式会社の依頼による中等症から重症の活動期のクローン病患者を対象とするゲセルクマブの安全性及び有効性評価を目的とした第3相、非盲検、多施設共同試験 (整理番号: 202007-2) ・安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・治験薬概要書の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果: 承認</p> <p>議題7. ノーベルファーマ株式会社の依頼によるNPC-21の第Ⅱ相臨床試験 (整理番号: 202012-1) ・治験期間が1年経過するため、治験を継続して行うことの妥当性を審議した。 審査結果: 承認</p>

議題8. アストラゼネカ株式会社の依頼による高カリウム血症又は高カリウム血症のリスクを有する慢性腎臓病(CKD)患者のCKD 進行におけるジルコニウムシクロケイ酸ナトリウム水和物の有効性試験
(整理番号:202112-3)

- ・治験薬概要書の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
- ・治験期間が1年経過するため、治験を継続して行うことの妥当性を審議した。

審査結果:承認

- ・加島 雅之委員は、当該治験に関与するため審議及び採決に不参加

議題9. アストラゼネカ株式会社の依頼によるアストラゼネカ株式会社の依頼による慢性血液透析施行中の再発高カリウム血症被験者の不整脈に関連する心血管系アウトカムにおけるジルコニウムシクロケイ酸ナトリウム水和物の有効性を評価する国際共同、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照試験(DIALIZE-
Outcomes)

(整理番号:202105-1)

- ・治験薬概要書の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

議題10. 武田薬品工業株式会社の依頼による小児活動期潰瘍性大腸炎患者を対象としたMLN0002の第3相試験

(整理番号:202105-2)

- ・安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
- ・同意・説明文書の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
- ・被験者への支払いに関する資料の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

議題11. 武田薬品工業株式会社の依頼による小児活動期クローン病患者を対象としたMLN0002の第3相試験

(整理番号:202105-3)

- ・安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
- ・同意・説明文書の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

- ・被験者への支払いに関する資料の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

議題12. バイエル薬品株式会社の依頼による非糖尿病性慢性腎臓病患者における腎疾患の進行に関して、標準治療に上乘せしたfinerenoneの有効性及び安全性を検討する多施設共同、無作為化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間比較、第Ⅲ相試験

(整理番号:202110-1)

- ・安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

- ・同意・説明文書の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

- ・治験薬概要書の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

議題13. (治験国内管理人)ラボコープ・ディベロップメント・ジャパン株式会社の依頼による急性心筋梗塞患者を対象としたエンパグリフロジンの第Ⅲ相試験

(整理番号:202111-1)

- ・安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

- ・同意・説明文書の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

議題14. 住友ファーマ株式会社 の依頼によるイメグリミン塩酸塩の腎機能障害を伴う日本人 2 型糖尿病患者を対象とした第4相長期投与試験
(整理番号:202112-1)

- ・安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
- ・治験薬概要書の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
- ・治験期間が1年経過するため、治験を継続して行うことの妥当性を審議した。

審査結果:承認

- ・加島 雅之委員は、当該治験に関与するため審議及び採決に不参加

議題15. 日本新薬株式会社の依頼によるNS-304の後期第Ⅱ相試験

(整理番号:202112-2)

- ・被験者の募集の手順(広告等)に関する資料の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
- ・治験期間が1年経過するため、治験を継続して行うことの妥当性を審議した。

審査結果:承認

議題16. 日本新薬株式会社の依頼によるNS-580の第Ⅱ相試験

(整理番号:202204-1)

- ・被験者の募集の手順(広告等)に関する資料の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

- ・荒金 太委員は、当該治験に関与するため審議及び採決に不参加

議題17. バイエル薬品株式会社の依頼によるバイエル薬品株式会社の依頼による2型糖尿病を合併する慢性腎臓病を対象としたフィネレノン、エンパグリフロジンの第Ⅱ相試験

(整理番号:202206-1)

- ・安全性情報について治験責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

- ・治験薬概要書の変更に伴い、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

- ・加島 雅之委員は、当該治験に関与するため審議及び採決に不参加

特記事項

新型コロナウイルス(COVID-19)の影響により、本審査については「新型コロナウイルス感染症の影響下での臨床治験審査委員会の実施について(2020.5.1)」に従い文書審査を行った